公務員職歴証明書　記入例

職歴証明書には、採用時から退職時までの職務内容、
役職・身分階級が判断できるよう原則すべての欄に記載すること。

〔書式例６〕

公 務 員 職 歴 証 明 書

(ふりがな)	ぎょうせい　たろう	生年月日	明・大(昭)30年10月10日（64才）	性　別　(1男)　2女
氏　名	行政　太郎	旧 氏 名		改姓年月日　年　月　日
現 住 所	東京都港区虎ノ門〇丁目〇番〇号			

No.	年月日	所属部署	身分階級等	役職名	職　務　内　容	発令庁
1	昭和 48 4 1	〇〇部〇〇課	事務吏員	主事補	〇〇に関する維持管理・整備	〇〇市役所
2	昭和 49 4 1	〇〇部〇〇課	事務吏員	主事	〇〇に関する事務・文書作成・起案	〇〇市役所
3	昭和 63 4 1	〇〇部〇〇課	事務吏員	主任主事	〇〇に関する事務・文書作成・起案	〇〇市役所
4	平成 5 4 1	〇〇部〇〇課	事務吏員	係長	〇〇に関する事務・文書作成・起案	〇〇市役所
5	平成 14 4 1	財団法人××　出向	事務吏員	係長	財団法人××へ出向（～H15.3.31） ××に関する管理・運営	〇〇市役所
6	平成 15 4 1	〇〇部〇〇課	事務吏員	課長補佐	〇〇に関する事務・文書作成・起案	〇〇市役所
7	平成 17 4 1	〇〇部〇〇課	事務吏員	課長	〇〇に関する事務・文書作成・起案	〇〇市役所
8	平成 19 4 1	〇〇部〇〇課	職員	課長	〇〇に関する事務・文書作成・起案	〇〇市役所
9	平成 22 4 1	〇〇部〇〇課	職員	課長	〇〇に関する事務・文書作成・起案	〇〇市役所
10	平成 27 3 31	定年退職				

上記のとおり相違ないことを証明します。
令和　2　年　1　月　31 日

任命権者　官　職　〇〇市長
　　氏　名　〇山〇之助　〇〇市長之印

（備考）1.懲戒免職の処分を受けている者については、その旨記載して下さい。
2.「職務内容」については、行政事務担当内容が判断できるように具体的に記載して下さい。
3.休職等で本来の職務に従事していない期間も記入してください。
4.等級表の記載は必要ありません。
5.複数枚に跨る場合には、契印を押印して下さい。

・証明書が2枚以上になる場合は、任命権者の契印が必要
・証明書に退職年月日及び退職理由が明記されていない場合には
　その旨が確認できる「退職辞令」の写し等を添付のこと
・行政事務の担当機関が17年以上20年未満と判定される場合には、
　高卒以上の学歴が必要であるため、あらかじめ卒業証書の写し（原本確認）又は
　卒業証明書（原本）の提出をすること